SOCIAL CONTRIBUTION

小学生向け公益事業

ものづくり体験学習教室

～ 将来の技術者に向けて ～

私たちは社会貢献事業として
様々な取り組みを行っています。

(一財)新潟県建設技術センターでは、公益活動の一環として「ものづくり体験学習教室」を行っています。この取り組みは、子どもたちがコンクリートを使ったペーパーウェイトを製作し、ものづくりの楽しさ・喜び・達成感を体感することで、土木についての関心や興味を持ってもらうための普及教育活動です。

MISSION - 01

コンクリートを身近に感じ、
社会基盤整備への理解と関心を深めてもらう！



MISSION - 02

コンクリートに関する科学的な事象の体験を通じ
理化学分野に興味を持ってもらう！





MISSION - 03

ものづくりの体験を、将来、
技術者への進路につなげてもらう！



一般財団法人 新潟県建設技術センター

本　所　〒950-1101 新潟県新潟市西区山田2522-18
TEL　025-267-4804　0120-733-308（代表）
FAX　025-267-4854
MAIL　saiyo@niigata-ctc.or.jp
エリア　長岡支所 / 上越支所 / 佐渡支所 / 新発田出張所

コーポレートサイト
www.niigata-ctc.or.jp

建技センターって
どんなとこ？



KENGI CENTER RECRUIT BOOK



確かな信頼・技術が
あるからできること。

一般財団法人 新潟県建設技術センター

新潟県建設技術センターってどんな仕事をしているの？

新潟県の土木・建築工事を支える
縁の下の力持ち

私たちは、新潟県や市町村と民間企業の間に立ち、
公共工事の品質と安全を支える専門機関です。
道路や橋、建物など、人々の暮らしを支える社会インフラが
安全で確かな品質でつくられるようサポートしています。

公共工事は
こんな流れで進みます

01



地域の未来を考える

計画

新潟県が中心となり「どこに道路をつくるのか」「どんな橋が必要か」など、地域の未来を考えながら工事の内容を決めます。

02



工事の費用を算出する

積算

設計図をもとに、材料費・作業日数・人員などを計算し、工事に必要な費用を算出します。工事を進めるための「お金の設計図」をつくる仕事です。

03

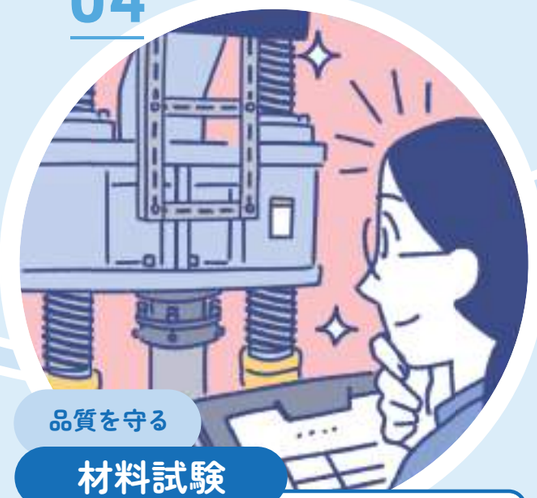


現場を支える

施工管理

工事が安全にかつ予定通りに進んでいるかを確認する仕事です。
「安全に作業しているか」「図面通りにできているか」「工期に遅れはないか」現場で働く人たちと協力しながら、工事全体を支える役割を担っています。

04



品質を守る

材料試験

橋や道路に使われるコンクリートやアスファルトなどの材料を検査します。基準を満たしているか、安全な強さがあるかを確認し、構造物の品質を支えます。

05



完成を確認する

工事検査

工事が終わったあと、新潟県や市町村が図面通りに完成しているか、安全に使える状態かを確認します。問題がなければ、工事は正式に完成となります。

OUR MISSION

- 地域の安全・安心を守り、健全な社会の発展に貢献する -



品質の確保

社会インフラを支える、
土木施設・建設物の品質を守る



技術者の育成

建設技術者の
資質向上を図る



地域への貢献

安全で安心できる
暮らしを支える

技術者を育てる
研修事業

新潟県や市町村の職員、建設会社の方々を対象に、技術や安全管理などの研修・セミナーを行い、地域のインフラを担う人材育成をサポートしています。



建設の未来を広げる
研究助成及び普及啓発事業

地域課題の解決や地域活性化につながる研究・活動を支援しています。
また、子どもたちに土木の魅力を伝える体験イベントなども実施しています。



安定している職場ってホント!?

どんな時代でも必要とされる事業

Yes!



技術部 技術第二課
T.Kさん
新潟市出身 / 2016年入社
一級土木施工管理技士補。技術士補（建設部門）

「土木関連の公共工事はなくならない。その工事のサポート事業をしている新潟県の財団で、安定した職場だよ」と高校の先生に紹介されたのが入社のきっかけです。職場の雰囲気が良く、先輩たちが一から指導してくれますので、専門知識と技術を働きながら学べます。福利厚生も充実。必要資格を取得していけば給料も上がります。
橋や道路など普段の生活に欠かせないインフラ整備に携わり、人の役に立てることが仕事の魅力。以前、高校時代に通学で使った駅の整備工事を担当したんです。工事後、使いやすくきれいになった駅を見て、「この仕事に就いて良かった」と実感しました。

働きやすいってホント!?

子育てもスキルアップもサポート

Yes!



技術検査部 技術検査室
H.Mさん
長岡市出身 / 2016年入社 / 建築設計事務所を経て入社。
1年半の産休・育休後、復職。一級建築士。

大学卒業後は建築設計事務所で働いていましたが、結婚し、子どもを授かってワークライフバランスを考え直し、長男が１歳の時に転職しました。前職と違い繋忙期以外ほとんど定時で退社でき、子どもの学校行事などで休んでも周囲のサポート体制は万全。入社後に長女を授かり、１年半ほど産休と育休を取得後もスムーズに復職できました。通常業務の傍ら、専門の学校に通い、一級建築士の資格を取りました。
子育ても、個々の技術力向上も支援してくれる職場です。転職して大成功でした（笑）。工事の積算をした公園に、子どもと一緒に遊びに行くことがあるんですよ。「自分が仕事で関わった公園だ」と思うと、感慨深いですね。

安心してスタートし、着実にステップアップできる育成体制



入社後、こんなふうに成長していきます。

安心のサポート体制

指導担当者制度

技術職 **2年間**　事務職 **1年間**

専属の先輩職員がつき、仕事の進め方や知識・技術を丁寧にサポートします。

研修制度

- **職種別研修**
  社会人基礎・ビジネスマナー・役割理解など。
- **専門研修**
  業務に必要な基礎的な知識・技術を習得。

入社後の成長ステップ（技術職員の例）

入社
組織の一員としてスタート

1〜3年目　能力育成期
- 基礎知識の習得
- 先輩職員のもとで実務経験
- 様々な分野、工種を経験

4年目以降　能力拡充期
- 専門性の向上
- 担当業務の幅を広げる
- 資格取得へ挑戦

将来
中核職員として活躍
地域社会のインフラ整備に貢献

1〜2年目の育成スケジュール（技術職員の例）



最終フォローアップ研修　3月

中間フォローアップ研修　9月

他部署業務体験【2年目のみ】　9月〜7月
センター内の他部署での業務を体験し視野を広げます。

新採用職員研修　各部・指導担当職員による研修
第1週 組織・規則を学ぶ　第2〜4週 専門技術基礎研修　4月

年間を通して、職制別研修・専門研修を実施
［内容は職務や熟達度に応じて実施］



DAY TO DAY
先輩の仕事&プライベート



ある1日のスケジュール▼

出勤
- スケジュール確認
- メールチェック
- デスク周りの整理整頓

8:30 始業
- 発注用資料作成
- 積算業務

12:00 昼休み

13:00 社内作業
- 打合せ資料作成
- 書類確認
- 現場立ち会い項目整理

13:30 外出
- 役所にて打合せ
- 施工管理現場で立ち会い業務

15:30 帰社
- 報告資料作成

17:15 終業

退勤

STAFF PROFILE

技術部　技術第一課

K.Tさん

新潟市出身／2017年入社
【資格】一級土木施工管理技士補、技術士補（建設部門）、コンクリート技士

ON

自分が携わった工事が、地域の未来として形になる！

新潟県の公共工事における積算や施工管理支援業務を担当しています。工事の発注段階から完成まで一貫して関わることができ、自分が作成した設計書が工事として形になり、社会基盤として残ることに、大きなやりがいを感じています。仕事をする上で大切にしているのは、「正確さ」と「公平性」です。公共工事だからこそ、数値や判断に誤りがないよう丁寧に確認すること、また特定の立場に偏らず中立的に対応することを大切にしています。

経験を重ねる中で、複数の業務を並行して進める場面でも、優先順位を考えながら落ち着いて対応できるようになりました。担当業務をある程度任せてもらえるため、**自分でスケジュールを組み立てながら進められるところも、この仕事の魅力**だと感じています。

また、入社後2年間は先輩職員がマンツーマンでサポートしてくれるため、分からないことも相談しやすく、安心して仕事を覚えることができます。資格取得支援制度も整っており、働きながら成長できる環境です。落ち着いた雰囲気の職場で、**チームで情報共有しながら仕事を進めているため、一人で抱え込まずに安心して働くことができています。**



OFF

家族との時間や趣味で、しっかりリフレッシュ

休日は家族と過ごすことが多く、子どもと遊んだり一緒に外出したりしてリフレッシュしています。仕事とは違う時間を過ごすことで気持ちを切り替えまた新しい気持ちで仕事に向き合うことができています。最近は、休日に銭湯やサウナへ行くことにもハマっています。ゆっくりと体を温めて汗を流す時間は、心身ともにリフレッシュできる大切なひとときです。仕事の疲れをリセットし、次の1週間への活力につながっています。
繁忙期もありますが、自分でスケジュールを調整しながら計画的に業務を進められるため、休みはしっかり確保できています。

仕事とプライベートのバランスが取りやすく、家族との時間や趣味の時間も大切にできるため、**無理なく長く働き続けられる環境だと感じています。**



建技センターで働く20代職員のリアルな声

ぶっちゃけ建技センターどう?

入社前には見えにくい、仕事のやりがいや、日々の働き方…。
実際に働く中で感じていることを飾らない言葉でお届けします。



職員同士で協力して仕事を進める中で新潟県のインフラ設備を支え、地域の暮らしを守る仕事に携わっていることにやりがいを感じています。

技術職・男性

業務は地道な作業の積み重ねだったが、一つの工事が完了したときの達成感はすばらしいものだった。

技術職・男性

初めは何の知識も無い土木建設業界で働く不安がありましたが、職員の皆さんが優しく面白い方達ばかりで、不安もなくなりました。

事務職・女性

福利厚生が整っており、きちんと制度が利用できるよう上司も相談にのってくれる。

技術職・女性

資格取得についても同資格で3回まで受験料等を負担してもらえるのはありがたい。

技術職・男性

転勤や出張を通じて、新潟の魅力をたくさん発見し、ますます新潟が好きになりました!

技術職・男性

資格取得に向けたサポートが充実していると感じています。

技術職・男性



思っていた以上に、パソコンを使う事務作業が 多かった。

技術職・男性

休暇が充実していて、諦めようと思っていた趣味を続けられています。

技術職・男性

入社当時は若手職員が少ないイメージでしたが、近年は若手職員が増えて気軽に相談だったり雑談もしやすい雰囲気になったと思います。

技術職・女性

積算・施工管理業務は土木施設の品質確保に欠かせない重要な仕事であり、日々責任感とやりがいを感じています。

技術職・男性



事務職の仕事内容は思っていたより多様だった。

事務職・女性

有給の取得のしやすさや福利厚生がしっかりされている。

技術職・男性

年齢の若い職員が多く在籍しており、生活・仕事について気軽に相談できる環境が整っていると感じました。

技術職・男性

入社前は厳格な社風というイメージでしたが、みなさん気さくに話しかけてくださり業務面でも相談しやすく、風通しの良い会社だと感じています。

技術職・女性

仕事とプライベートの両立がしやすく、無理なく働き続けられる環境が整っている。

技術職・男性

気づかれない便利に誇りを持てる。何気なく通っていた道は、多くの人と時間が関わっていることを知ることができました。

技術職・男性

職場の雰囲気が良く、先輩職員が丁寧に指導してくださる上、ワークライフバランスにあわせた働き方もできる風通しの良い環境です。

技術職・男性

他部署へ異動することで、一つの部署では経験することのできない幅広い知識を学ぶことができると感じています。

技術職・男性

入社前の想像と違い県内転勤があったが、新しい環境での経験は自分自身の成長につながった。

技術職・男性

入社前は内業がほとんどだと思っていましたが、実際は現場に出て学んだり、外部の方とコミュニケーションを取る機会が多い。

技術職・男性

入社前は 発注者(新潟県や市町村)側のお仕事だと思っていたが、入社後は発注者(新潟県や市町村)と受注者(建設業者)の間の立場からのお仕事であると実感。

技術職・男性



建技センターで自分らしく働く

安心して仕事に向き合えること、
無理なく続けられること。
私たちは、働きやすさも大切な
価値だと考えています。日々の
働き方から成長の機会まで、
一人ひとりを支える環境を
整えています。

01 チャレンジを全力応援！資格取得サポート

資格取得にかかる受験料や交通費、登録料は会社が全額支援します（申請は最大3回まで）。資格によっては、合格時に奨励金や手当が支給されるものもあります。さらに、合格後の更新費用もセンターが負担。長くスキルを活かせる環境です。一部の資格については、社内勉強会も実施しています。

02 成長を後押しする研修制度

新入社員は、社内外の研修を通じて基礎からしっかり学びます。マナーやコミュニケーションなどの基本スキルから、業務に必要な専門知識まで幅広く習得。職種やキャリアに応じた研修で、着実にステップアップしていけます。

03 転勤時の負担をしっかり軽減！

新潟県内での転勤はありますが、各種手当でしっかりサポート。異動手当や離島手当（佐渡勤務）などを支給し、負担軽減に取り組んでいます。さらに、若手職員向けの手当や単身赴任手当もあり、安心して働ける環境です。

04 自分らしく働く、自分らしく休む

完全週休2日制で、年間休日は約125日。有給休暇も取得しやすく、年間16日以上の取得を目標にしています。繁忙期はありますが、「しっかり働いて、しっかり休む」メリハリある環境です。また、早出・遅出勤務制度により、ライフスタイルに合わせた働き方も可能です。

05 ひとりじゃない。安心して成長できる環境

入社1年目は、先輩職員が指導担当として丁寧に仕事を教えてくれます（土木技術職は2年目まで）。仕事に対する不安や心配事がなく、安心して取り組めるように体制を整えています。もちろん、周りの先輩たちも気軽にサポートしてくれます。



福利厚生

仕事だけでなく、人生のさまざまな場面を支える制度を整え、安心して長く働ける環境を大切にしています。

リフレッシュ休暇



勤続20年・30年の節目に、心身をリフレッシュするための特別休暇（各3日間）を付与します。

慶弔休暇及び慶弔給付金



結婚や出産など、人生の節目をサポートする制度です。

家族看護や子育てに関する休暇



年間8日間の休暇を取得可能です（有給）。
その他に、出産時の休暇や育児参加のための休暇（有給）・出生時育児休業（産後パパ育休）・育児休業制度（無給）など、家庭と仕事の両立をサポートする制度を整えています。

短期介護休暇



年間5日間の取得が可能です(有給)。そのほか介護休暇制度(無給)も整えています。

予防接種費用の負担



インフルエンザ・新型コロナウイルスの予防接種費用を全額負担しています。インフルエンザは集団予防接種も行っています。

人間ドック費用補助



20歳以上の職員を対象に、人間ドック費用を補助しています。

数字で見る建技センター

月平均残業時間



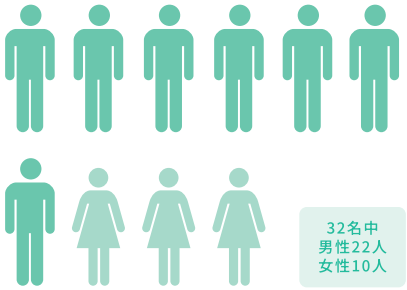
9.8 1人月平均 時間

（2025年度実績）

新採用職員男女比率

男性 69%

女性 31%



32名中
男性22人
女性10人

新採用職員の資格取得奨励制度利用者数割合



97%

（2025年度実績）

職員平均年齢



43.7歳

（2025年度実績）

賞与



4.65ヶ月分

（2025年度実績）

年休取得率

86.5%

17.3日



（2025年度実績）

年間休日



土日祝日
お盆
年末年始
126日

（2025年度実績）

福利厚生

給与

【新潟県に準じた支給額】令和８年度の新規学校卒業者の初任給は、下記のとおりです。この初任給にプラスされるかたちで、状況に応じて各種手当が支給されます。また、６月と12月に期末・勤勉手当（賞与）が支給されます。

院卒での初任給 244,718円
大卒での初任給 236,554円
短大卒、専門学校卒での初任給 221,620円
高卒での初任給 205,790円

休暇制度

年間休日：126日（土日祝日・お盆・年末年始）（2025年度実績）
年休取得率：86.5% 17.3日（2025年度実績）
この他に下記の休暇が取得可能。
■年次有給休暇：年間20日　時間単位での取得も可能。
■夏季休暇：７月～９月の間に２日間。
上記以外にも病気休暇や結婚休暇、リフレッシュ休暇等が取得できます。また、育児･介護休業制度、育児短時間勤務制度等も整備し、取得実績もあります。

賞与

4.65ヶ月分（2025年度実績）

昇給

年１回（４月）

勤務時間

8:30～17:15（時差出勤制度あり）

各種手当

扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、時間外勤務手当（※２）
管理職手当、資格手当（※３）、指導担当手当 等

（※２）残業代全額支給（※３）技術士補５千円、技術士３万円、1級建築士３万円、RCCM５千円、一級土木施工管理技士５千円、コンクリート診断士５千円